

2023年7月20日

自治体の活用実績豊富なデジタルギフト「QUOカードPay」
狭山市「お誕生おめでとうギフト給付事業」で採用されました
～自治体の子育て支援の促進をサポート～

株式会社クオカード(以下当社、本社:東京都中央区、代表取締役社長:近田 剛)が展開するスマートフォンで使えるデジタルギフト『QUOカードPay(クオ・カード ペイ)』は、埼玉県狭山市において、「お誕生おめでとうギフト給付事業」にてご採用いただきました。出産・子育てに伴う新生児のいる家庭の経済的負担を軽減するため実施される「埼玉県子育てファミリー応援事業」の市町村実施分にあたる本事業では、対象児童1人あたり一律5,000円分の「QUOカードPay」がプレゼントされます。



■狭山市「お誕生おめでとうギフト給付事業」について

出産・子育てに伴う新生児のいる家庭の経済的負担を軽減するため、埼玉県子育てファミリー応援事業の市町村負担分として、お祝い金(対象児童1人あたり一律5,000円分の「QUOカードPay」等)がプレゼントされます。

<対象>

令和5年(2023年)4月1日以降に子が誕生し、かつ、親子ともに、子の誕生日から申請日までの間、狭山市に住民登録がある方

※誕生日翌日から起算して1年を経過した日を申請期限とする

<支給額>

対象児童1人あたり一律5,000円分の「QUOカードPay」等(支給は1回限り)

<申請受付開始日>

令和5年(2023年)7月3日(月)

<手続き方法>

- 令和5年(2023年)7月3日以降に誕生した児童
狭山市役所届出後、こども支援課窓口にて原則父母による申請で、QUOカードPay等を即時支給する。
※父母以外の方の申請の場合は狭山市の公式ホームページをご確認ください。
- 令和5年(2023年)4月1日から令和5年(2023年)7月2日までの間に誕生した児童
申請勧奨通知を郵送し、電子申請を受け、簡易書留郵便にてQUOカードPay等を支給する。

▼狭山市「お誕生おめでとうギフト給付事業」の詳細はこちら

<https://www.city.sayama.saitama.jp/kosodate/homeciao/teate/20230701.html>

■【専門の担当者による充実のサポート】自治体による「QUOカードPay」の活用事例が多数あります！

『QUOカードPay』は、アプリや個人情報の登録不要で、もらった人が簡単にすぐ使えるため問い合わせが少ない点や、施策に合わせたオリジナル券面を簡単に作成できる利便性から、全国の様々な自治体の子育て支援の促進に活用されています。また、自治体専門の担当者による充実したサポート体制もご用意しています。

▼東京都「出産・子育て応援事業 ～赤ちゃんファースト～」

https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kodomo/shussan/tokyo_shussankosodateouen.html

▼東村山市「ファーストバースデーサポート事業」

<https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/smph/kosodate/kodomokenko/1saijio/FirstBirthday.html>

▼所沢市「子育て家庭応援事業(中学生以下対象)」

<https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kosodatekyouiku/kosodateoshirase/kosodatekateiouen.html>

▼所沢市「若者応援事業(高校生世代対象)」

<https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/kosodatekyouiku/kosodateoshirase/wakamonouen.html>

子育て支援の促進他、健康マイレージでの活用・マイナンバーカード取得促進などの実績も多数ございます。詳しくは以下特設サイトをご参照ください。

▼自治体の方向け特設サイトはこちら

<https://www.quocard.com/lp/pay/publicdx2022/>

■自治体各施策の効果がさらにUP！「QUOカードPay」なら使えるお店の限定や対象に応じた配布方法の選択も可能
自治体での各種支援事業の効果を最大限に高められるデジタルギフトを目指し、汎用的なQUOカードPayのほか、使えるお店を限定したQUOカードPayも提供しております。ご利用可能店舗をQUOカードPay加盟店のうち子育てに関連する商品の取扱店だけに限定した「子育て支援専用QUOカードPay」など、支援事業の目的に応じてご利用いただけます。また、対象者への配布方法もメール等での配信のほか、二次元コードを印刷して配布するなど、手続方法や配布対象に合わせた施策運用が可能となります。

■『QUOカードPay』の特長



スマホ画面表示イメージ



『QUOカード Pay』ロゴマーク

面倒な情報登録一切なし！「もらう」「ひらく」「みせる」の3ステップで利用可能

『QUOカードPay』は、面倒な銀行の口座登録やクレジットカード情報、名前やメールアドレスなどの登録なし、専用アプリのダウンロードも不要、受け取ってすぐに利用でき、不足分は現金と併用できます。

※一部の加盟店では、現金等を併用してお支払いできない場合がございます。詳しくはQUOカードPayホームページの「使えるお店」ページをご参照ください。

最短即時発行！手間も送料もなし！オリジナル画面の作成で贈り手の気持ちが伝わるデジタルギフト

最短即時で納品ができ、発行されたURLをメールや各種SNSなどで贈るだけなので、手間も送料もかかりません。残高が表示されるだけでなく、店頭で利用するたびにカード画像が表示されるため、ブランドとの接点を生み出す新たなコミュニケーションツールになります。

【株式会社クオカードについて】

コンビニエンスストアやドラッグストア、書店、カフェなど全国の身近なお店で利用でき、一般消費者の認知度92.9%※を誇る「もらって嬉しい・贈って喜ばれる」ギフトカード「QUOカード」の発行会社です。「QUOカード」は、1987年の創立以来、発行された枚数は累計約10億枚。企業によるキャンペーンなどのインセンティブや挨拶品、株主優待品での利用のほか、地方自治体やNPO法人、学校法人等による各種助成などでも利用されています。

2019年3月にサービスを開始したデジタルギフト「QUOカードPay」は、コンビニエンスストアやドラッグストア、書店のほか、スーパーマーケット、家電量販店、ファッション、グルメなど幅広いジャンルのお店に加盟店が拡がるとともに、①アプリ不要で「簡単に使える」、②オリジナル画像で贈れて「気持ちが伝わる」、③メールやSMSですぐに「贈りやすい」の3つの特長が評価され各種キャンペーンのインセンティブ、ポイント交換、福利厚生など用途や業態を問わず多数採用されています。

当社は、2022年12月に創立35周年を迎えたのを機に、パーパス「贈る想いに寄り添い、つなぐ。小さな「うれしい」で、笑顔あふれる未来を創る。」を掲げました。当社はこれからも人と人、人と会社、人とビジネス、人と社会といった様々なステークホルダーを“つなぐ”という価値を創造し続け、贈る想いを人から人へ、未来へとつないでまいります。

※全国約4万人を対象に当社調べ

【株式会社クオカード公式サイト】 <https://go.quocard.com/pr/>

【QUOカードPay(クオ・カード ペイ) 法人向けサイト】 <https://go.quocard.com/pay/biz/>

〈お問い合わせ先〉

株式会社クオカード 事業推進室 事業推進課

MAIL : quo-press@quocard.co.jp